

平成 28 年度

随時（工事）監査結果報告書

平成 29 年 3 月

瀬戸内市監査委員

本報告書は、地方自治法(昭和 22 年法律第 67 号)第 199 条第 5 項の規定に基づき行った監査の結果を、同条第 9 項の規定により瀬戸内市議会及び瀬戸内市長に提出するものである。

平成 29 年 3 月

瀬戸内市監査委員 小野 和倫

同 中村 勝行

目 次

	ページ
第 1 基準に準拠している旨	1
第 2 監査の種類	1
第 3 監査の対象	1
1 対象部課名及び工事名	1
2 工事の概要	1
第 4 監査の着眼点	3
第 5 監査の主な実施内容	3
第 6 監査の実施場所及び日程	3
第 7 監査の結果	4

第 1 基準に準拠している旨

監査委員は、瀬戸内市監査基準（平成 28 年瀬戸内市監査委員告示第 1 号）に準拠して監査を行った。

第 2 監査の種類

随時（工事）監査（地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 199 条第 5 項の規定による監査）

第 3 監査の対象

1 対象部課名及び工事名

- (1) 上下水道部上水道施設課 北島送水管老朽管更新工事（3 工区）
- (2) 教育委員会総務学務課 邑久中学校校舎南棟大規模改造工事

2 工事の概要

- (1) 北島送水管老朽管更新工事（3 工区）

ア 工事件名

北島送水管老朽管更新工事（3 工区）

イ 工事の主な目的

瀬戸内市水道ビジョンや上水道基本計画に基づき、災害に強く安定した水の供給を達成するため、福山浄水場の更新や北島配水池の増設整備を実施する計画の一環として、老朽化の進む北島送水管の耐震化と更新を行うもの

ウ 工事の契約期間

平成 28 年 9 月 7 日から同年 12 月 28 日まで

エ 事業費

契約金額 34,668,000 円（平成 28 年 9 月 7 日契約）

オ 入札方式

指名競争入札（6 者入札） 落札率 85.17%

カ 工事に関連するその他の支出状況

設計測量委託 契約金額 5,940,000 円（平成 26 年 11 月 25 日契約）

（契約期間 平成 26 年 11 月 25 日から 27 年 3 月 31 日まで）

指名競争入札（10 者入札） 落札率 87.33%

キ 工事の内容

全長 1,375mを 5 工区に分割し施工を計画している第 3 工区 (276.926m) に当
たるもの

(2) 邑久中学校校舎南棟大規模改造工事

ア 工事件名

邑久中学校校舎南棟大規模改造工事

イ 工事の主な目的

邑久中学校は昭和 54 年度に建築されたもので、老朽化が進んでいることから大
規模改造し、子どもたちが「活き活き」、「伸び伸び」過ごせる学びの場を実現す
るため、環境整備を実施するもの

ウ 契約期間

平成 28 年 6 月 6 日から 29 年 3 月 31 日まで

エ 事業費

契約金額 340,200,000 円 (平成 28 年 6 月 6 日契約)

352,095,120 円 (平成 28 年 12 月 21 日変更) ※請負代金の変更

(1/3 国庫補助)

オ 入札方式

事後審査型制限付一般競争入札 (5 者入札) 落札率 99.32%

カ 工事に関連するその他の支出状況

設 計 契約金額 6,720,000 円 (平成 25 年 8 月 26 日契約)

指名競争入札 (10 者入札) 落札率 94.24%

施工監理 契約金額 3,240,000 円 (平成 28 年 5 月 30 日契約)

指名競争入札 (9 者入札) 落札率 99.57%

キ 工事の内容

(ア) 外壁他塗装改修

外壁のひび割れ補修、開放廊下の塗装改修、屋上防水改修

(イ) 教室内装改修

一般教室の内装、建具の改修

(ウ) トイレ全面改修

トイレを洋式化し、乾式に変更

(エ) 電気設備改修

各教室の照明をＬＥＤ照明に変更し、コンセント、スイッチ類を更新

(オ) 機械設備改修

家庭科室等の給排水、衛生設備、ガス設備、換気設備及び屋内消火栓を更新

(カ) 仮設校舎（プレハブ校舎）設置

本件工事施工中も授業を行うため、仮設校舎（プレハブ校舎）の設置

第４ 監査の着眼点

有効性、効率性、経済性、合規性、実在性等

第５ 監査の主な実施内容

実査、立会、確認、証憑突合、帳簿突合、計算突合、分析的手続、質問、観察、閲覧等の手法により、効果的かつ効率的に十分かつ適切な監査の証拠を入手して監査を実施した。

なお、実施に当たっては、公益社団法人大阪技術振興協会との工事技術調査業務委託契約に基づき、技術士の協力を得て監査を行った。

第６ 監査の実施場所及び日程

１ 北島送水管老朽管更新工事（３工区）

(１) 監査の実施場所：瀬戸内市上下水道庁舎

工事施工箇所 瀬戸内市邑久町向山及び岡山市東区射越地内

日 程：平成 28 年 12 月 19 日から 29 年 3 月 23 日まで

２ 邑久中学校校舎南棟大規模改造工事

(２) 監査の実施場所：瀬戸内市立邑久中学校

工事施工箇所 瀬戸内市邑久町山手地内

日 程：平成 29 年 1 月 24 日から同年 3 月 23 日まで

第 7 監査の結果

1 上下水道部上水道施設課 北島送水管老朽管更新工事（3 工区）

(1) 指摘事項

ア 法令等に違反しているもの

(ア)契約内容に適合した履行が確保されていないのに、検査が適切でなかったため、契約金額の全額を支払っていたもの

市は、本件工事を施工するに当たり、別途、平成 26 年 11 月 25 日から 27 年 3 月 31 日までを契約期間とする設計測量に係る委託契約を契約金額 594 万円で締結し、実施している。

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 234 条の 2 の規定によると、市は工事の請負契約を締結した場合においては、契約の適正な履行を確保するため又はその受ける給付の完了の確認をするため必要な監督又は検査をしなければならないとされている。

また、役務の提供等の委託契約を締結した場合、瀬戸内市水道事業契約に関する規程（平成 16 年瀬戸内市水道事業管理規程第 20 号）により、水道事業管理者（以下「管理者」という。）は、自ら又は検査員に委任するなどして、給付の完了の確認をするために必要な検査をしなければならないこととなっている。そして、検査員は、検査の終了後、検査報告書を作成しなければならないなどのこととなっている。さらに、委託契約の請負者は、上記の検査に合格したときは、書面をもって請負代金の支払を管理者に請求することができ、管理者は、検査報告書に基づかなければ請負代金の支払いができないこととなっている。

監査したところ、次のような事態が見受けられた。

すなわち、管理者の委任を受けて検査を実施した検査員は、納入された設計書等の品質等を確認し、それらが契約条項、仕様書等に適合しているとして 27 年 3 月 30 日付けで検査報告書を作成し、これにより管理者は、27 年 4 月に 594 万円を支払っていた。

しかし、仕様書によると、本件委託契約とは別契約の本体工事（契約期間は、28 年 9 月 7 日から同年 12 月 28 日まで）が完成した後に、しゅん工図により工事精算時の数量計算書を作成することとなっていた。

このため、27 年 3 月 30 日の時点では本体工事が始まっておらず、しゅん工図も出来上がっていないことから数量計算書が作成されていないのに、検査員はこれを看過して仕様書等に適合し、業務が完了しているとしていた。

したがって、本件は、契約内容に適合した履行が確保されていないのに、適正に履行されたとして契約金額の全額を支払っていたもので適切でなく、地方自治法及び瀬戸内市水道事業に関する契約規程に違反しているものと認められる。

なお、本件委託契約は、仕様書において本体工事が完成した後に工事精算時の数量計算書を作成することとなっていたものであることから、本件委託契約締結時から本体工事が完了した後に本件委託契約の業務を完了するまでの間を契約期間とすべきであったと認められる。

したがって、本件委託契約に係る予算は、地方自治法第 214 条に規定する債務負担行為として、複数年度にわたる予算として定めておくことが適切であったと認められる。